

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 8年 3月 6日

公表: 令和8年 3月 28日

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0	時間や活用内容によって空間を分けている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	0	未就学の利用者もいる中、宿題などの勉強をする利用者につくと他児が手薄になってしまう。	定員に対して適切な職員数は配置している。ただ、実際に10名利用者がいると手薄になってしまうことは見られるので、事故等起こらないよう気を付ける必要がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	1	机の配置などを場面ごとにかえている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	0	身体を動かせる空間と、くつろいで過ごす空間に分けている。毎日掃除を行い、清潔に保てるようにしている。	マットは衛生面で課題が見られたため撤去している。フラットなフロアになったため、遊びを広げやすく、過ごしやすい空間になっている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	1	個室や部屋を仕切って過ごせる。必要に応じて個室を使用している。	午睡やパニック時のクールダウンをするための小部屋がある。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	2	それぞれが、問題点を見つけているが、共有されていないように感じる。	問題点を共有していけるようにする。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	1	決められた機会は設けられてはいないが、打ち合わせや、日頃の会話で改善策を出しあっている。日々の打合せや個別での話し合いのときに行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	毎月必ず複数回の研修がある。その上、あおぞら園では、ライフキネティック研修も原則月2回ある。月1回以上研修に参加している	職員の資質向上のために今後も研修に参加していく。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0	作成している	公表もしている。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	0	懇談時に課題やニーズを確認して計画に盛り込んでいる	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0	ケース会議で検討している。	毎月ケース会議を行っている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0	全スタッフに共有している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0	ガイドラインに則した計画を作成している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	1	継続して言語訓練と連携して行い、その時期の発達段階や特性に配慮している。	専門職員を中心に毎月活動内容を決めている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	1	担当を振り分け、内容が片寄らないようにしている。固定化しないよう活動予定をスタッフ全員で考えている	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 8年 3月 6日

公表: 令和8年 3月 28日

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
供	19	5	0	1		
	20	6	0	0	毎日必ずその日の打合せと前日の振り返りを行っている。	
	21	5	0	1	勤務の都合でその日には、振り返りが難しいので、翌日の打ち合わせの時間に前回の振り返りの時間を設けている。翌日の打合せで必ず振り返りを行っている	
	22	5	0	1	毎日業務日誌を作成し、支援の記録をしている	
	23	6	0	0	6ヶ月に1度は必ず行っている	
	24	5	0	1		
	25	5	0	1	当番活動や係活動での内容決定。おやつのお代わりで好きなおやつを選ぶ経験をしている。それぞれの特性に合わせて選択できるように工夫している	活動やおやつなど様々な場面で選択ができるようにしている。
関係機関や保護者との連携	26	6	0	0	基本的に児童発達支援管理責任者が出席している。必要に応じて専門職員(言語聴覚士)も出席している。	
	27	3	1	2		
	28	4	0	2	保護者を通して。毎月保護者に提出をお願いしている。	
	29	3	1	2	児童発達支援施設と併設しているので継続支援となっている。必要に応じて園や学校の先生と送迎時や電話にて情報共有している	児童発達支援管理責任者が中心となり、情報共有や引継ぎを行っている。
	30	5	0	1	対象者がいない。	
	31	1	1	4		
	32	1	3	2		
	33	2	1	3		
	34	5	0	1	連絡帳や送迎時のやり取り、電話などで共有している。懇談、連絡帳や送迎時に情報共有している。	
	35	4	0	2		
36	5	0	1	契約時に必ず説明している		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 8年 3月 6日

公表:令和8年 3月 28日

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明等	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0		
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0	作成後説明している	
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0	必要に応じてその都度相談援助している	
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	3	3		
	41 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0		
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0	デイとして、月の活動予定を発行し始めた。アシスト通信やHP、SNSの活用。活動予定を毎月作成して配布している	今後も継続していく。
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		
	44 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0		
45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	3	個人情報となるものを外部へ持ち出さない。書類は鍵のかかる棚に保管。不要になった書類はシュレッダー処理。写真の掲載の許可をとっている。必要な情報提供時以外は外部で利用者の話話しないようにしている。個人情報が書かれた書類は鍵のついたロッカーにしまう書類の取り扱いには十分気をつけている書類を持ち出さない、子どもの前では個人情報の話話しない工夫をしている		
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	1	毎月訓練や研修を実施している。	
	47 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0	毎月訓練を実施している。毎月必ず避難訓練を行っている	
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	2	契約時、懇談時に確認している	契約時、懇談時に必ず確認をしている。予防接種については把握していない。
	49 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	1	保護者からの聞き取りで対応。おやつ(食物アレルギー)に関する聞き取りアンケートのファイルを作成し、直ぐに確認出来るようにしてある。個別の食器で除去食を用意。	エビベンを所持している方もいるので、アレルギーに対しては全スタッフで情報共有し、事故の起こらないよう支援している。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	0		
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	1		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 8年 3月 6日

公表:令和8年 3月 28日

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	1	ヒヤリハット報告書の提出。打ち合わせや日頃の会話での共有。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0	毎年研修に参加している	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	0	個別支援計画書に記載している	